

# FUKUOKA YOUTH TIMES

福岡地区青年会  
広報誌 第3号  
発行日：  
2013.11.23  
発行元：  
福岡地区青年会  
広報係

## FYCC 11開催

去る8月、第11回目となる、福岡ユースカトリックキャンプ (FYCC) が開催され、中高生37名、青年43名、神父様・シスター方5名、合計85名が日本カトリック神学院福岡キャンパスに集まり、2泊3日を過ごしました。また振り返りとして、10月には報告会を大名町教会にて行いました (次号に掲載)。遠方からの参加、そしてたくさんのご支援、お祈り、本当にありがとうございます。準備を進めてきたスタッフに感想を振り返ってもらいました☆

### ☆★☆☆☆☆☆☆

FYCC 11 準備委員会代表、吉田由美香です。8月9日 (金) ~ 11日 (日) にかけて、日本カトリック神学院福岡キャンパスでFYCC 11を行いました。

### 8月9日 (金)、1日目

たくさん荷物をもって、



FYCC11「みち」派遣ミサを終えて

ドキドキとわくわくで胸を膨らませて神学院へ向かいました。集合よりも早い時間からテント等の準備を何人ものスタッフがやりました。そして、スタッフミーティングで参加者情報をみんなで見合。いよいよFYCC始まるなーと感じました。お昼ご飯食べて、共にいたスタッフと陣を組んで、参加者受付開始。オリエンテーションが終

体験学習、夕食準備レク、夜の散歩、晩の祈り…  
アイスブレーキングの時に司教様が来てくださったり…

盛りだくさんな1日が終わりました。

### 8月10日 (土) 2日目

みんなを起こして、お祈りして、体操。そして、朝食。

と、みんなはなつたけれど、体操のあと、FYCCは副

代表 (竹内光裕 (直方教会)) に任せて、私は仕事へ。

このタイミングで職場の夏祭りだなんて、ある意味タイミング最高。涙

時計をチラチラ見ながら、順調に進んでいるかなーとか、怪我とか病気がないかなーなどと思いを馳せていました。

結局、夏祭り打ち上げまで終わって、神学院に帰りついたのは23時すぎ。救急車を呼ぶような事態はなかったと聞いて、とりあえず安心しまし

た。少し休憩して、スタッフミーティング。みんないきいき！と、言いたいところだけど、だいぶ疲れていました…

### 8月11日 (日)、3日目

2日目と同じく、起きて、お祈りして、体操！そして、朝食！

FYCC期間中、私が唯一、参加者と食事を共にできた時間でした☆

わいわいご飯食べるのっていいな…

なかなかみんなとご飯を食べられなかったから、そのあたりがたみを強く感じました。それから、自分への手紙を書き、掃除をし、解散式。

いろんな思いが込み上げてきて、やっぱり泣きました。そして、私につられて他のスタッフも…笑

それからの、ごミサ。それぞれの場に派遣されてゆく…って感じが私はとてもよかったですと思います。あと、貴重品等を返却して

参加者は解散！スタッフはご飯を食べながらミーティング。一人ずつ感じたことを話してもらいました。

ミーティング後、片付けをし、撤収して、残っていた人は大名で簡単な食事をして解散!!

FYCC 11当日が終わっていききました…

いつもよりもキャラバンを頑張ったけれど、なかなか参加者が集まらなくて、すごく不安でした。どうにか40人弱集まってよかった…

中高生同士、中高生と青年…新しい繋がりがたくさんできたみたいで嬉しかったです！

そして、今回は当日スタッフを作らないと宣言しました。近年、スタッフがかなり少なくなってきたけれど、多くの人がFYCCと真剣に向き合ってたかった、たくさんの方のことを考えて欲しかったのです…

ほんとに不安だった。怖

かった。どうなるかと思ったけれど、予想以上に多くの青年が事前から一緒に作ってくれました。

すごくすごく嬉しかった…一緒に作ってくれたスタッフの皆さま、本当にありがとう

今回のFYCCは全然スマートではなかった。

ほんと、改善点だらけ。でも、私たちなりに真剣に作りました。

参加者解散後ミーティングでの多くのスタッフの涙から思いの熱さを感じました。

当日を迎え、実際にプログラムを動かしてみて、あらゆる点で未熟さを感じたスタッフが多くいました。

私自身も未熟さを痛感しました…

それぞれにしっかりと振り返りをして、来年は今回と同じ失敗をしないように！

そして、今年よりも楽しい、充実したFYCCを作れるように！



班ごとの作品「みち」

みんなと歩んでいきたいです!!この繋がりを、大事にしたい!!

いろんなことがあるけれど、折れないでどうにかやれているのは、そばにいてくれるいろんな人のおかげ。

本当に大きな大きな神様の恵みだと思う…

その恵みにもっと素直になれたら…

なんて思うこの頃…

ともかく!!

FYCC 11に関わって下さった皆さま

本当に本当にありがとう!

### ☆ FYCC 年表 ☆

2013年で11回目をむかえたFYCC。第1回目からこれまでを振り返ってみました♪

※ 開催日・テーマ・開催場所の一覧です※

- 2003.7.19~22 FYCC 初開催 「このゆびとまれ」 @召命の家 (旧 福岡小神学校)
- 2004.7.30~8.1 FYCC2 「PALETTE」 @サン・スルピス大神学院 (現・日本大神学院福岡キャンパス)
- 2005.7.29~31 FYCC3 「いっただっきま〜す?!」 @サン・スルピス大神学院
- 2006.8.11~13 FYCC4 「\*フランシスコ・ザビエル」 @サン・スルピス大神学院 \*正式テーマなし
- 2007.8.10~12 FYCC5 「なかま」 @サン・スルピス大神学院
- 2008.8.8~10 FYCC6 「旅」 @サン・スルピス大神学院
- 2009.8.21~23 FYCC7 「一緒におうちへ帰ろう」 @日本カトリック神学院福岡キャンパス
- 2010.9.18~20 FYCC8 「マザー・テレサ」 @日本カトリック神学院福岡キャンパス
- 2011.10.15~16 FYCC9 「絆」 @大名町カトリック教会
- 2012.8.3~5 FYCC10 「家族」 @日本カトリック神学院福岡キャンパス
- 2013.3.20 FYCC 同窓会 「また会いたいな~誰の顔が思い浮かびました?」 @浄水通教会・司教館
- 2013.8.9~11 FYCC11 「みち」 @日本カトリック神学院福岡キャンパス
- 2013.10.20 FYCC11 報告会「みち」 @日本カトリック神学院福岡キャンパス

■活動報告■

青年達が集まって何をしてい  
るのか、一部を紹介します。

◆福岡地区青年会定例会

普段は所属小教区で過  
している私たちですが、年に5  
回の定例会を開催していま  
す。開催場所は福岡地区内の  
小教区で持ち回ります。

「10月6日の15時から大名  
町教会で地区青年会の定例会  
をやりました♪今回の参加  
人数は15人でした♪内容  
は、各役職から報告提案をや  
ったり、これから行われる行  
事について話し合ったりしま  
した。(大名町・豊嶋仁)」



7月の定例会を終えて

◆ネットワークミーティ  
ング(NWM)

日本各地にいる青年たちと  
の交流と情報交換の場が「ネ  
ットワークミーティング(N  
WM)」です。NWMは、  
カトリック青年連絡協議会の  
主催で、年に2回(9月、2  
月)教区持ち回りで開催され  
ています。百名を超える青年  
が参加し、信仰の仲間の輪を  
つなぎ、広げています。

\*カトリック青年連絡協議会  
<http://catholicyouth.jp/>

2013年9月の「NWM  
in 京都」一見さんおこし  
やす〜に参加した青年によ  
ると、「初参加で忘れられな  
い思い出ができた。初めての  
NWMとてもとても楽しか  
った。福岡でもNWMをや  
れたらいいな。(糸島・篠原聡  
二)とのこと。  
日常生活の場を離れて過  
した特別な時間は神様の祝福  
いっぱいだったことが伝わっ  
てきました。

◆中高生わっしょい☆



ぶどう園に集う

福岡地区青年会は、同世代  
の仲間だけでなく、縦のつな  
がりも大切にしています。中  
高生と一緒に楽しい時間を過  
ごして、仲良くなりたい、友  
達になりたいとの思いがいつ  
もいっぱいです。そこで生ま  
れたのが「中高生わっしょい  
☆」というプロジェクト(夏  
でも冬でもわっしょい!)。

2013年は6月、9月に  
一度ずつ開催し、6月は大名  
町教会でレクレーションとお  
やつ(ホットケーキ)作り、  
9月は田主丸の堂ノ上巨峰園  
でぶどう狩りをしました。  
次回の「中高生わっしょい  
☆」が決まりましたら、小教

区の神父様宛にお知らせを發  
送します。ご参加ください。

◆晩餐会

月に一度、平日の夜に大名  
町教会に集まり、夕食を作っ  
て食卓を囲んでいます。食欲  
の秋を迎え、再開します。こ  
れまでのメニューは、洋風鍋  
手巻き寿司、お好み焼き・チヂ  
ミ、餃子、冷やし中華等々。  
美味しいご飯に楽しい雰囲気  
の晩餐会。次回は12月4日  
(水) 食事20時からです。



手作り餃子!

◆日韓青年交流会

韓国の青年がお互いの国を訪  
問し、5日間を一緒に過す  
交流会です。2014年2月

- ☆青年会に聞いてみた! 第3弾☆ Q. あなたの好きな”ミサで歌う曲”を教えてください (回答者数14名)
- ♪『ウィズ・クライスト』(3票)    ♪『私をお使いください』(2票)    ♪『主の呼ぶ声に従い』(2票)
  - ♪『主は水辺に立った』    ♪『Shine Jesus Shine』    ♪『感謝の讃歌』(上村幸一郎氏作曲)
  - ♪『ありがとう』(NWM in Fukuoka テーマソング)    ♪『主の祈り』(典礼聖歌)
  - ♪『主の祈り』(雨宮神父様作曲)    ♪『5つのパンと2匹の魚』

★複数回答の意見★

♪『イエスさまが一番』    ♪『あめのみつかいの』    ♪『ウォーク・イン・ザ・ライト』  
一番人気は『ウィズ・クライスト』でした。2008年に福岡で開催されたNWMのテーマ曲『ありがとう』も  
入っていました! あなたの好きな曲は入っていましたか? ご協力いただいた皆様、ありがとうございました♪

に、ここ九州で開催されます。現在、福岡地区青年会のメンバーを中心に準備を進めています。

昨年の参加者達による報告会(6月に大名町教会で実施)の一部をお伝えします。

「報告会で一番伝ええたかったことを最後に言わせてもらいます！」

今の社会では同じ国の同士でさえも関わっていくことはとても大変なことです。ましてや、言葉の通じない他国の人との関わりでは更に言葉の壁という問題もついてくるので尚更大変なことです。

でも、交流会はそのいくつもの問題を越えて、友情を築いてくれます。その友情は僕に言葉に出来ないほどの感動と、こういった機会を与えてもらったことに対する感謝の気持ちを教えてくれました。

ホントにホントに素晴らしき経験になりました！

(直方・竹内和也)

## わが家の教会自慢



～古賀教会編～

古賀教会はアメリカで建築され、1955年に幼稚園とともに建てられました。素晴らしいところはたくさんありますが、特筆したいのはいつも「丁度良い」暖かみと響きがあることです。

主日のミサの時には古いパイプオルガンの音が、熟練のオルガニストさんの演奏で祈りに響きます。このオルガンは、戦後、原爆で灰燼に帰した広島を音楽によって復興させようとして、世界平和記念聖堂の敷地内で小さな音楽学校をはじめた神父様のいるイエズス会へと、ベルギーから寄贈された資金で購入されました。(この音楽教室が、後のエリザベト音大となります)今は古賀のオルガニストの横山さんへ贈られて、美しい音色が歌に寄り添うように届けられています。

また、外に出ると平和の鐘があり、ルルドでは平和のマリア像が見守ってくれています。現在はジュード神父様、ウイリアムス神父様がいらっしゃり、いつもジョークと笑いの絶えない場所だというのが、ここに会ってから今でも変わらない印象です。神父様方を初め外国の方々もいらっしゃり、壮年会、婦人会、青年

会、中高生会、教会学校など様々な活動組織で関わる人々も、みんなそれぞれユニークな持ち味を發揮しているように感じます。そしてここは、その共鳴が可能な場所なのだと思います。

行く度に多様性の素晴らしさを感じさせられる古賀教会を、ぜひ一度訪れてみてください。きっと、好きになると思います。(古賀・井上友里子)

### 福岡地区青年会 今後の予定(～2月)

- ◆11月23日(土・祝)  
「教区の日」@大名町教会  
※ミサで伴奏したり、講演会中の託児を手伝ったりします。
- ◇12月4日(水) 19:00～21:00  
「晩餐会」@大名町教会1階控室  
※材料費500～1000円の間  
※鍋です。一緒にあったまらしましょう♪
- ◆12月17日(火) 19:30～21:00  
「チューサー」(信仰養成プロジェクト)  
“福音アワー～マルコ福音書を読む～”  
@大名町教会1階信徒会館
- ◇12月29日(日) 18:00～30日(月)  
「クリスマスパーティー&忘年会」  
@司教館 ※会費2,000円  
※福岡地区に限らず、多くの方のご参加をお待ちしています。
- ◆1月19日(日) 15:00～17:00  
「福岡地区青年会定例会」@古賀教会
- ◇2月8日(土)～9日(日)  
「第26回ネットワークミーティング(NWM)in名古屋」テーマ「うたふえす♪」  
※申込締切:12月8日(日)
- ◆2月21日(金)～25日(火)  
「第20回日韓青年交流会」  
テーマ「face to faith」  
※申込締切:12月15日(日)  
※詳細は大塚神父様(光丘教会)へ

★お気軽にお問合せください★



福岡地区青年会  
E-mail: fukuoka.info@gmail.com

ブログ「FYCB」: http://ameblo.jp/f-ttk/